

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成24年10月25日(2012.10.25)

【公開番号】特開2011-25917(P2011-25917A)

【公開日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2010-150686(P2010-150686)

【国際特許分類】

B 6 0 H 1/00 (2006.01)

B 6 0 K 6/22 (2007.10)

【F I】

B 6 0 H 1/00 1 0 3 Z

B 6 0 K 6/22 Z H V

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月10日(2012.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車両の少なくとも1つの補助装置の制御システムであって、前記車両の使用者の少なくとも1つの家電製品の使用時間を決定する機器モニタ手段と、前記少なくとも1つの家電製品の前記使用時間に基づいて、前記車両の出発時間を決定し、前記車両の前記決定された出発時間に基づいて、前記補助装置の始動時間を決定するとともに、前記決定された始動時間に前記補助装置を自動的に始動する制御手段とを含むことを特徴とする車両補助装置の制御システム。

【請求項2】

請求項1に記載された車両補助装置の制御システムにおいて、前記制御手段は、少なくとも1つの家電製品の使用時間に基づいて前記車両の出発時間を決定し決定された出発時間に基づいて前記補助装置の始動時間を決定する車両スケジューラと、決定された始動時間に前記補助装置を自動的に始動する補助装置コントローラを含むことを特徴とする車両補助装置の制御システム。

【請求項3】

請求項1または2に記載の車両補助装置の制御システムにおいて、前記車両が電気自動車またはハイブリッド自動車であり、前記補助装置が加熱装置、冷却装置または空調装置の少なくとも1つであり、前記制御システムがさらに前記車両のバッテリを充電する充電器電源を接続する送電線を含む接続手段を備え、前記車両が前記充電器電源に接続される場合にのみ、前記制御手段が前記補助装置の始動時間に補助装置を始動するように構成されることを特徴とする車両補助装置の制御システム。

【請求項4】

前請求項3に記載の車両補助装置の制御システムにおいて、前記接続手段が、前記始動時間に前記補助装置を始動する始動信号を送信する信号線を含むことを特徴とする車両補助装置の制御システム。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれか1項に記載の車両補助装置の制御システムにおいて、前記車両の内部温度または外気温度を測定する温度センサと、前記車両の先行する出発時間また

は前記少なくとも1つの家電製品の先行する使用時間を記憶する少なくとも1つの使用データベースとをさらに含み、前記制御手段が、少なくとも1つの家電製品の先行する使用時間と前記車両の引き続く出発時間との間の平均時間差を決定して、前記車両の前記出発時間を推定するように構成されることを特徴とする車両補助装置の制御システム。